

市の人事異動

若い力を採用

職員一人に市民百三十七人

市は、七月一日付で職員的人事異動を行いました。

これは、五月十六日の採用試験に合格した、行政一般職二十名、土木技術職一名、保母十八名を条件採用（最低六カ月の臨時期間を経て本採用）したこと、公害環境課の衛生係を予防衛生係と環境衛生係に分離したことによるものです。

これで、行政職（学校、保育、病院の職員を除く）の職員一人に對する住民比は、百三十七人になりましたが、県下の各市（最高、土佐清水市九十四人、最低、土佐市百二十人、四十六年三月現在調べ）からみましても、まだまだ職員は少なくなっています。

保母は、共働き家庭がふえたことなどによる保育児童の増、保育時間の延長などによる増員で、いずれもこの三月の定例市議会で認められた範囲の増員です。

【保母・主幹】
公害環境課予防衛生係長、池本整爾（同課衛生係長）同課環境衛生係長、元吉勉（同課主事）農林

園芸課農林振興係主幹、十河正雄（市長公室主事）同和对策室同和对策係主幹、岡田舜一（同室主事）同係主幹、岡崎聡一（同室主事）

【主事・主事補】
農林園芸課、前田福寿（市長公室）市長公室、岡田舜一（財政課）公害環境課、松村愛子（市民課）

【新採用（主事補）】
衛生保育所、竹村可（三和）里保育所、前田幸子（前浜）久礼田保育所、竹中明美（国府）公害環境課、堀井重男（長岡）国府小学校、和泉信子（国府）岡豊小学校

【新採用（条件付）】
（行政）市長公室、神田三三夫（三和）窪田雄二（上倉）税務課、立花清良（土佐山田町）武市敏弘（大橋）森尾晃一（長岡）川添豊明（大橋）

市民課、溝淵勉（後免町）公害環境課、鍋島信（久礼田）南部福祉館、岡田泰光（日章）農林園芸課竹村道雄（前浜）山本伸二（前浜）建設課、高田安幸（長岡）川端恒務所、永吉拓道（高知市）西野英二（長岡）会計課、岩原良一（上倉）市民体育館、沢田一彦（前浜）

（保育所・保母）
十市・中沢弘子（介良村）衛生赤坂誠子（高知市）里、高島田悦（日章）大橋、一柳年子（長岡）野川山紀子（野田）前浜、吉川かすみ（日章）岩、大島優子（岩）あけぼの、山下陽子（赤岡町）後免、仙願敬子（長岡）末政恵美（野田）長岡東部、野村美代（長岡）久礼田、西岡きゆり（瓶岩）福祉事務所、西田美紀（長岡）竹内三紀（岡豊町）石本ちづ子（高知市）

計、用地購入四千五百万円、用地造成費九百万円▽体育館付属プール建設用地（五十戸公認プール、補助プールなどの建設）四千平方

じんあい処理用地など

開発公社 資金二億円で取得

財団法人南国市開発公社は、このほど初会合を開き、じんあい危険物の処理場用地などの事業プランを決めました。

同公社は、①市の総合開発に必要な土地の取得、造成②公共の用に供するため必要な土地のあっせん、取得、造成③観光施設の開発および運営などを計画的に行なう目的で、この五月一日にスタートしたものです。

初会合は、理事長である市長ら理事十八名が出席して、本年度の事業計画を検討しました。事務局は、新庁舎の完成まで、市投所東側の朝日生命ビル三階を

事務所とし、職員三名が運営にあたることになりました。事業計画は、次のとおりです。市庁舎用地（庁舎移転用地）一千平方尺、用地購入費千六百万円▽南国郵便局移転用地、三千平方

尺、用地購入費千六百万円▽じんあい危険物処理用地、一万平方尺、用地購入一千六十万円▽琴平山国民保養センター、一万平方尺、用地購入六百万円、造成三百万円。

市議選は十月十七日

ことしの十一月には、現市会議員と農業委員が、それぞれ任期満了になります。市の選挙管理委員会では、このほど委員会を開き、選挙の投票日などを、次のとおり決めました。（市議選挙）

告示日 十月七日
立候補受付 十月八日
投票日 十月十七日
告示日 十月二十一日
立候補受付 十月二十二日
立候補締切日 十月三十一日
投票日 十月三十一日